

21世紀の健康づくりと本学会の役割

—第44回日本歯科医療管理学会総会・学術大会を開催するにあたって—

第44回日本歯科医療管理学会総会・学術大会

大会長 中垣 晴男

このたび、第44回日本歯科医療管理学会総会・学術大会を名古屋の地で開催することになりました。伝統ある本学会大会を拝命致し身が引き締まる思いです。

昨年福岡で開催されました第43回大会(岩崎庄市大会長)の、内容の多く、印象深かった大会の後で大変ですが、今回は21世紀の健康づくりと本学会の役割について、“思いやりの心理”と“う蝕のリスク評価”という観点から考えてみることにしました。

現在、医学教育の臨床では医療面接、コミュニケーションの取り方の教育が強調され、オスキー(OSCE)が実施されるなど、患者やクライアントの心理について理解することや共感する力の育成が保健医療関係者に求められています。それに関して、長年「思いやりのある子どもを育てる」すなわち、どうしたら思いやりをもった子が育つか、その科学について研究されてきている、愛知学院大学情報社会政策学部二宮克美教授にご講演をお願い致しました。先生はこの分野において、日本の第一人者で、アメリカの心理学のTextにもその成果が引用されています。「思いやり」の心理学は近年急速に発展していて科学的に明らかになってきていること、歯科診療の中の歯科医の「思いやり」と「罪悪感」との間には関係が深いということをお話ししていただきます。

近年、健康づくりには、従来の疾患をもった少数の人への対応、すなわちリスクストラテジーに加えて、疾患の発生する以前の多数の人々への対応、ポピュレーションストラテジーが注目されています。歯科臨床の場ではいくつかのう蝕活動性試験を組み合わせた、「カリエスリスクアセスメント」が用いられるようになってきました。しかし、その科学はどのように考えたらよいでしょうか。そこでCRTを開発したドイツ、イエーナ大学歯学部L.ステッサー教授(Professor Lutz Stöber)によりう蝕リスク評価の最近の考え方を公衆衛生的な立場からお話いただく予定です。

今回は昨年の58題には及びませんが、37題(口演15、ポスター22)の研究発表を予定しております。内容は、医療需要、医療制度、社会保障、歯科医療管理、医療の情報化、医事紛争、健康づくりなど多岐にわたっています。

21世紀の初めにおきまして、国は2010(平成22)年に到達すべき健康目標を示した健康日本21(第3次国民健康づくり運動)をスタートさせました。また、昨年の2002(平成14)年8月にはこれを支援する健康増進法が成立し、この5月より施行されました。前者の健康日本21には13の歯科の目標が掲げられ、正しい生活習慣の維持が大切とされています。後者の健康増進法は、健康を守るのは国民の責務と国市町村の責務と規定されています。そしてそれにより、歯の健康を守るとされています。

現在、社会歯科学系の一つとしての歯科医療管理学は、これから、従来の歯科診療のみならず、国民の健康づくりを支援できるようなシステムの中で展開されなければなりません。国民の健康づくりへ指向した歯科医療管理学が必要です。

最後に本大会を開催するにあたり、ご多忙中ご講演を快く引き受けいただきました。ドイツのイエーナ大学歯学部L.ステッサー教授、愛知学院大学情報社会政策学部二宮克美教授に感謝申し上げます。ご協力賜りました、森本 基会長、および常任理事、理事、評議員、および会員の皆様方、日本歯科医療管理学会東海支部(須賀康夫支部長)の皆様方、東海4県と名古屋市の歯科医師会、名古屋市学校歯科医会、およびご協力賜った業者各位にお礼申し上げます。また、愛知学院大学、本学口腔衛生学講座、同門会(随真会)、および公衆歯科衛生研究会はじめ、本学の学生の皆様にご協力ありがとうございました。皆様のご協力がなかったならば、本大会が開催できなかったでしょう。

お知らせとお願い

ご挨拶

準備委員長 加藤一夫

8年ぶりに、この名古屋の地で第44回日本歯科医療管理学会総会・学術大会が開催されることとなりました。

名古屋はわが国のほぼ中央に位置し交通の利便性も高く、堅実なものづくりで知られる地域です。今回は、「“思いやり”の心理と歯科医療」をテーマに掲げ、東海支部の準備委員ともども一致協力して、工夫と努力でもって準備を進めてまいりました。

6月の名古屋はちょうど梅雨の真っ最中、大きなイベントも2005年に開催される「愛・地球博」までございません。歯科医療が生涯の健康に係わる重要な医療領域へと転換していく中、私たち会員が、世間の“誘惑”から離れて、これからの歯科医療にどのように取り組むべきかを考えるまたとない機会となるものと信じております。

概要と日程

第44回日本歯科医療管理学会総会・学術大会

会期：平成15年6月21日（土）～22日（日）

会場：愛知学院大学楠元学舎

第1会場…110周年記念講堂（総会、口演、特別講演1・2）

第2会場…喫茶室（ポスター掲示・発表、商業展示）

大会テーマ：「“思いやり”の心理と歯科医療」

日程：

6月20日（金）

18：00～20：00 理事会（第2会議室）

6月21日（土）

8：50～9：00 開会式（第1会場）

9：00～12：00 口演15題（第1会場）

12：10～13：00 評議員会（第1講義室）

13：30～13：55 総会（第1会場）

14：00～14：15 マンドリン演奏（第1会場）

14：15～15：45 特別講演1（第1会場）

15：45～16：00 休憩

16：00～17：00 特別講演2（第1会場）

17：00～18：00 移動

18：00～20：00 懇親会（ルブラ王山）

6月22日（日）

9：00～10：00 ポスタービューイング（第2会場）

10：00～12：34 ポスター発表22題（第2会場）

12：40～14：00 日本歯科医療管理学会東海支部理事会、総会（第2会議室）

特別講演1：座長 森本 基先生（日本歯科医療管理学会会長）

中垣晴男先生（愛知学院大学歯学部教授）

「う蝕のリスク評価における最新の研究—公衆衛生的視点から—」

L. ステッサー先生（Professor Lutz Stöber）（ドイツ・イエーナ大学歯学部教授）

特別講演2：座長 中垣晴男先生（愛知学院大学歯学部教授）

須賀康夫先生（日本歯科医療管理学会東海支部長）

「歯科医師の思いやりと罪悪感」

二宮克美先生（愛知学院大学情報社会政策学部教授）

学会参加者の皆様へ

1. 学会参加登録について

参加費：歯科医師・その他一般 5,000円（6月1日以降6,000円）

歯科技工士・歯科衛生士・学生 3,000円（6月1日以降4,000円）

懇親会：6月21日（土）18：00～20：00 会費 5,000円（6月1日以降6,000円）

上記の通りになっております。

- 1) 事前登録のためには、学会誌第37巻3号に同封の振替用紙、または郵便局常備の振替用紙を使って参加費をご納入ください。

郵便振替先：第44回日本歯科医療管理学会・総会

振替口座番号：00820-6-116842

- 2) 当日は第1会場（110周年記念講堂）の受付にて登録をお済ませください。

- 3) 会場では必ず参加章を胸にお付けください。

2. 商業展示会場について

会期中は両日とも第2会場（喫茶室）にて商業展示を行っております。

懇親会にご出席の方へ

懇親会はルブラ王山（会場より徒歩20分、または地下鉄東山線「池下駅」下車、地下1階2番出口徒歩2分）で行います。参加費は事前登録にて前納ください。なお、受付にて当日の参加も承ります。

日本歯科医療管理学会理事の方へ

理事会は、6月20日（金）18：00～20：00に第2会議室で行います（夕食あり）。

評議員の方へ

評議員会は、6月21日（土）12：10～13：00に第1講義室で行います（昼食あり）。

東海支部会員の方へ

東海支部理事会、総会は、6月22日（日）12：40より第2会議室で行います（理事会昼食あり）。

座長の方へ

1. 座長の方は時間通りの進行にご協力ください。

口演…発表8分・質疑応答4分（1演題12分）

ポスター…発表2分・質疑応答5分（1演題7分）

2. 10分前までに次座長席に待機願います。

3. ご担当発表の内容を収録したカセットテープを、座長終了時その場で必ずお受け取りください。事後抄録掲載用の「座長のまとめ」を7月10日までに準備委員会までお送りください。

第44回日本歯科医療管理学会総会・学術大会タイムテーブル

	第1会場 110周年記念講堂	第2会場 喫茶室	基礎教育研究棟				ルプラ王山
			第1講義室	第2会議室	第1会議室	第4セミナー室	2F 飛翔

平成15年6月20日(金)

17						支部長会議	懇談会
18							
19				理事会			
20							

平成15年6月21日(土)

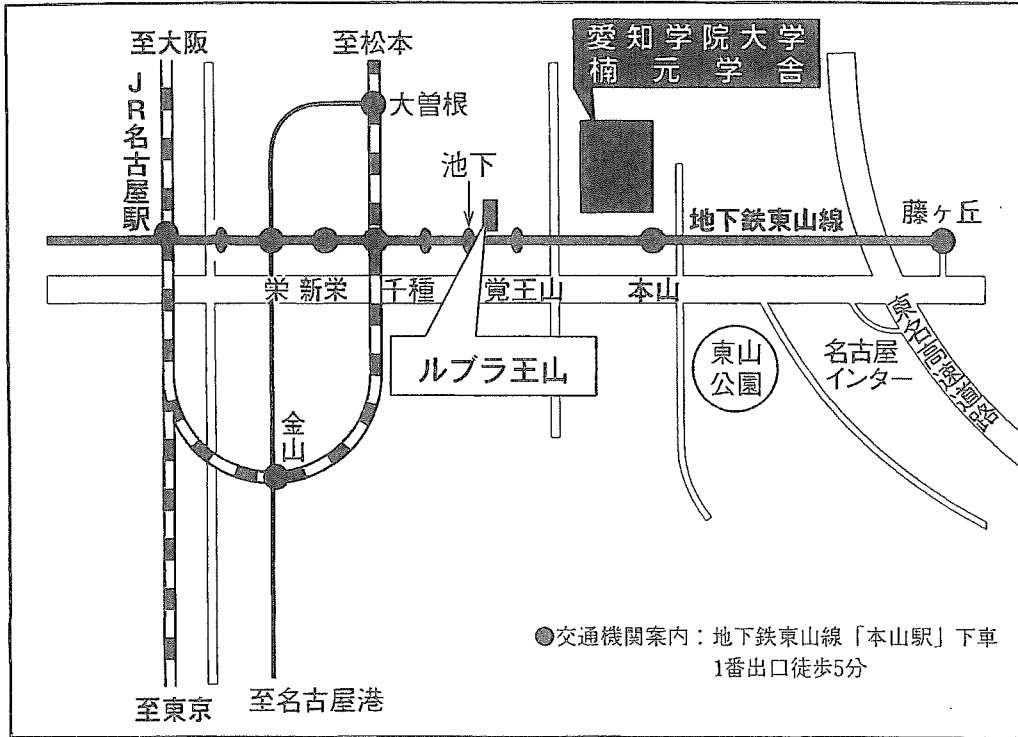
8	8:50 開会式							
9	口演 1-15	受付	ポスター 貼付			クローク		
10								
11								
12							12:10 評議員会	
13			商業展示					
14	総会 14:15		ポスター 掲示 16-37					
15	特別講演1							
16	特別講演2							
17								
18								
19							懇親会	
20								
21								

平成15年6月22日(日)

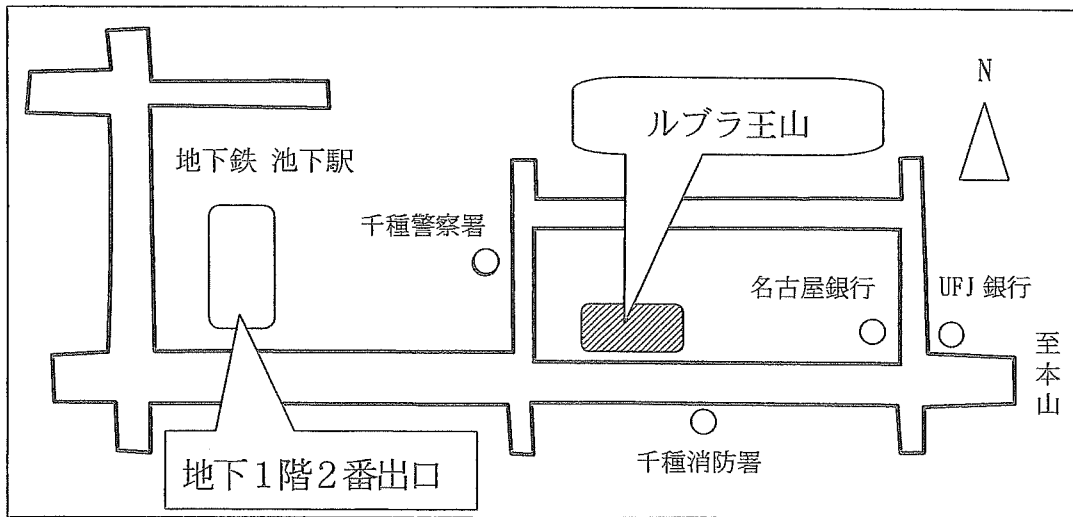
8							
9	受付	ビューイング				クローク	
10							
11		ポスター 発表	商業展示				
12							
13		ポスター撤去		12:40	東海支部 理事会、総 会		
14							

会場案内

学会会場案内図



懇親会会場案内図



<会場への交通案内>

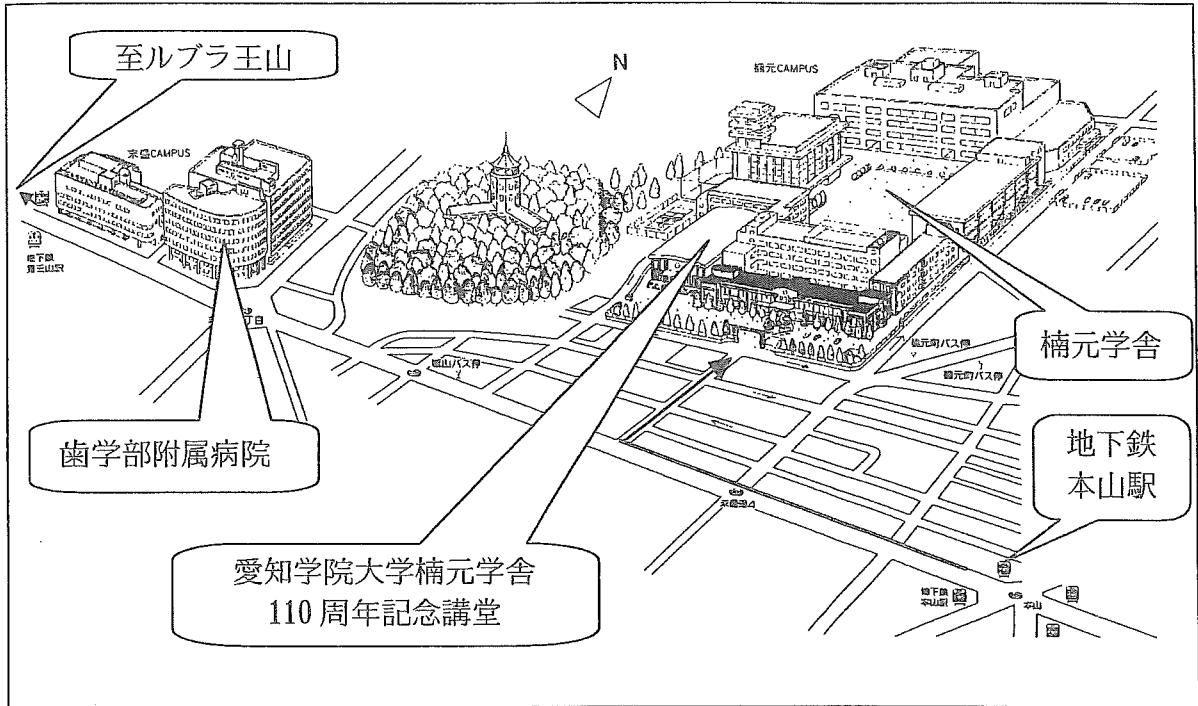
学会会場：愛知学院大学楠元学舎 TEL 052-751-2561 (内線 352)

地下鉄東山線「本山駅」下車、1番出口徒歩5分

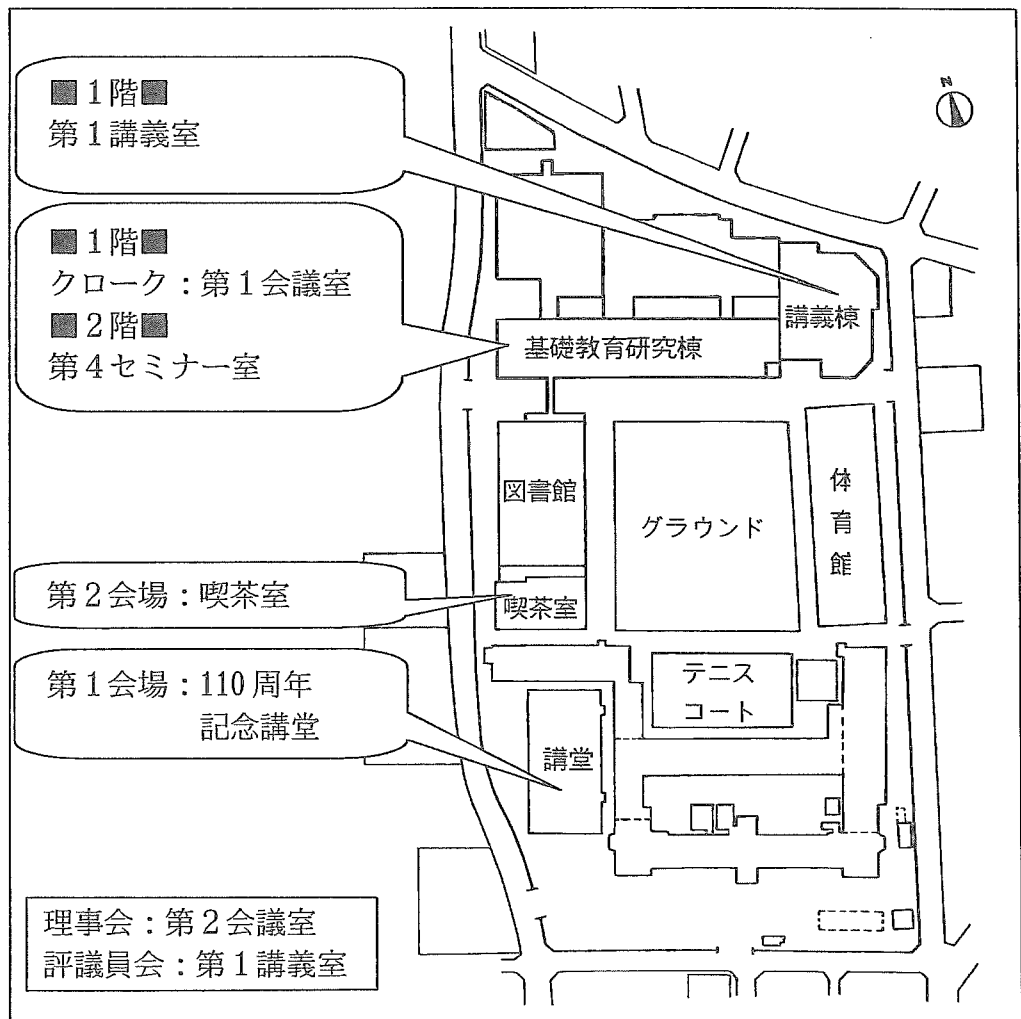
懇親会会場：ルブラ王山 TEL 052-762-3151

地下鉄東山線「池下駅」下車、地下1階2番出口徒歩2分

学会会場周辺図

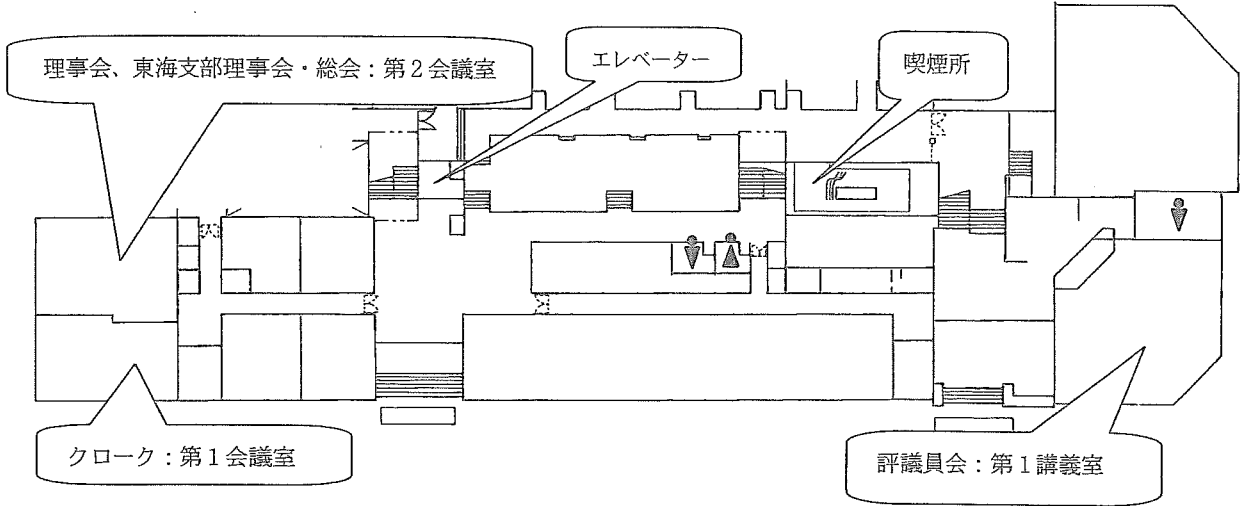


楠元学舎

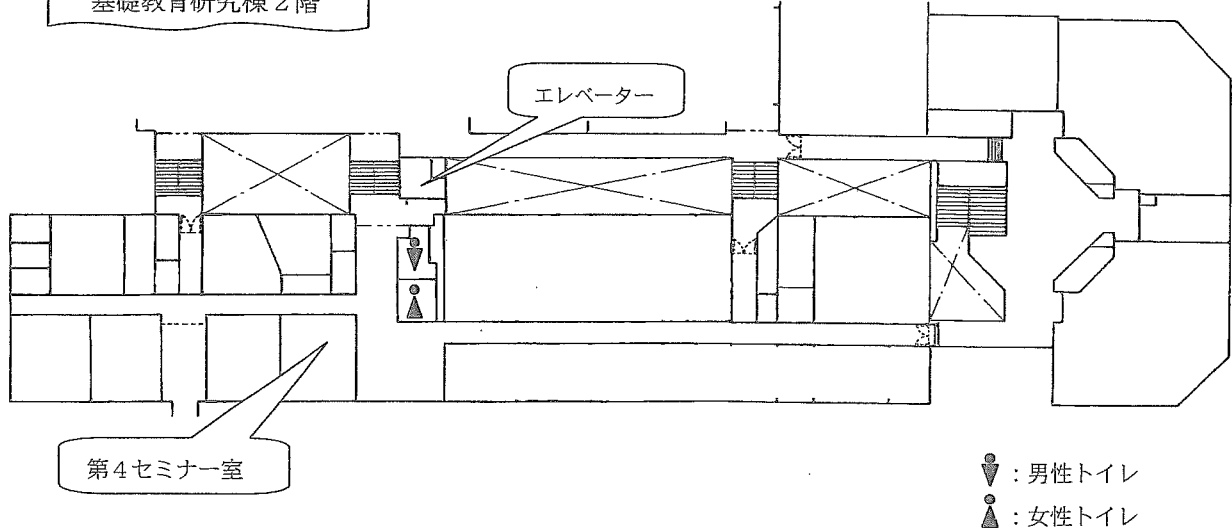


基礎教育研究棟案内図

基礎教育研究棟 1階



基礎教育研究棟 2階



第44回日本歯科医療管理学会総会・学術大会プログラム

第1会場（110周年記念講堂）

6月21日（土）

8：50～9：00 開会式

9：00～9：24 口演＜座長 久保田 晃＞

1.（9：00）第二乳臼歯齲蝕罹患と食生活との関係

○藤原愛子

静岡県立大学短期大学部歯科衛生学科

2.（9：12）フィリピン、ミンダナオ島における口腔の健康のための生活改善プログラム

○野々山 郁^{1,2)}、美濃和敦子²⁾、森田一三¹⁾、中垣晴男¹⁾

¹⁾愛知学院大学歯学部口腔衛生学講座、²⁾野々山歯科医院（愛知県愛知郡）

9：24～9：48 口演＜座長 岩崎庄市＞

3.（9：24）義歯床用軟性裏装材の経時的変化に関する研究

—シリコン系およびアクリル系について—

○丸尾貴之、佐藤吉則、大谷賢二、永井栄一、石上友彦、江間 緑¹⁾、江間誠一郎¹⁾、

小坂橋 誠²⁾、大金 誠³⁾、飯高 道⁴⁾、江間誠二⁵⁾、大河原伸浩⁶⁾

日本大学歯学部局部床義歯学講座、¹⁾江間歯科医院（横浜市）、²⁾小坂橋歯科医院（千葉県柏市）、

³⁾大金歯科医院（水戸市）、⁴⁾飯高歯科医院（千葉市）、⁵⁾江間歯科医院（甲府市）、⁶⁾大河原歯科

医院（千葉県柏市）

4.（9：36）横浜市緑区歯科医師会における歯科訪問診療の試み

—第3報 痴呆症者を中心にして—

○岡田春夫、中島 丘、遠見 治、溪 裕司、中島俊明、橋本良幸、磯部博行、伊奈靖浩、

加藤喜夫、花里典広¹⁾

横浜市緑区歯科医師会、¹⁾横浜市緑区福祉保健センターサービス課

9：48～10：12 口演＜座長 橋場友幹＞

5.（9：48）歯科衛生士の労働条件の実態

○山田小枝子、荒木美穂、南方千恵美、平井直美、中嶋さつき、可児徳子¹⁾

朝日大学歯科衛生士専門学校、¹⁾朝日大学歯学部

6.（10：00）教育年限延長に関する歯科衛生士養成所専任教員の意識

○奈良とみ子、石川奈保美、遠藤圭子、永井恭子、中向井政子、目黒トシ子、江島房子

日本歯科衛生士会教育養成委員会

10：12～10：36 口演＜座長 江間誠一郎＞

7.（10：12）アンケートによる医療費負担増に対する患者の意識調査

○永山正人、坂梨史朋、小澤奥人、森 基、品川晴文

北海道歯科医療管理学会

8. (10:24) 歯科保険医療費における季節変動の経年推移

○水谷雄樹, 奥村秀則, 中田文人¹⁾, 中垣晴男

愛知学院大学歯学部口腔衛生学講座, ¹⁾愛知県歯科医師会社会保険部

10:36~11:00 口演<座長 滝内春雄>

9. (10:36) 歯科医院ホームページのユーザーの利用状況とニーズ

○外山敦史^{1,2)}, 森田一三¹⁾, 中垣晴男¹⁾

¹⁾愛知学院大学歯学部口腔衛生学講座, ²⁾外山歯科医院 (愛知県豊明市)

10. (10:48) 本学附属病院の処置オーダーにおける入力チェックの研究

○児玉有理, 玉川裕夫, 前田芳信, 多賀義晃¹⁾, 坂田克行¹⁾, 恵比須繁之¹⁾

大阪大学歯学部附属病院口腔総合診療部, ¹⁾同医療情報室

11:00~11:24 口演<座長 三嶋 顕>

11. (11:00) 地区歯科医師会における自己採点式診療所機能評価の分析結果

○牟田悟朗

佐賀県唐津東松浦歯科医師会医療管理委員会

12. (11:12) クリニカル・パスの歯科への応用

○荊木裕司, 尾立達治, 斎藤隆史, 川上智史, 松田浩一

北海道医療大学歯学部歯科保存学第二講座

11:24~12:00 口演<座長 須賀康夫>

13. (11:24) 当科における医療事故防止に対する取り組み

○八木 實, 清野幸男, 三浦廣行

岩手医科大学歯学部歯科矯正学講座

14. (11:36) 再びインプラント歯科医師 100%勝訴例

—判決要旨: 患者 1,212 万円請求に対し, 患者の請求は理由がない—

○福西啓八^{1,2)}, 小林正三³⁾

¹⁾大阪大学歯学部社会歯科研究会, ²⁾福西歯科口腔外科 (大阪市), ³⁾小林歯科医院 (大阪市)

15. (11:48) 医の倫理の標語・「医は意なり」

○関根 透, 軽部裕代¹⁾, 宮武光吉²⁾

鶴見大学歯学部人文研究室, ¹⁾鶴見大学歯学部予防歯科学講座, ²⁾鶴見大学歯学部

14:15~15:45 特別講演 1<座長 森本 基会長, 中垣晴男大会長>

「う蝕のリスク評価における最新の研究—公衆衛生的視点から—」

L. ステッサー先生 (Professor Lutz Stöber)

(ドイツ・イエーナ大学歯学部教授)

16:00~17:00 特別講演 2<座長 中垣晴男大会長, 須賀康夫東海支部長>

「歯科医師の思いやりと罪悪感」

二宮克美先生 (愛知学院大学情報社会政策学部教授)

第2会場（喫茶室）

ポスター掲示	6月21日（土）	11：00～17：00
	6月22日（日）	9：00～12：34
ポスタービューイング	6月22日（日）	9：00～10：00
ポスター発表	6月22日（日）	10：00～12：34

10：00～10：21 ポスター発表＜座長 小澤亨司＞

16. (10：00) マニラ市における愛知学院大学歯学部同窓会の無償歯科医療援助について
—5年間の活動の概要—

○加藤一夫^{1,7)}, 森 榮^{2,7)}, 中澤 晃^{3,7)}, 栗田賢一^{4,7)}, 三輪 康^{5,6)}

¹⁾愛知学院大学歯学部口腔衛生学講座, ²⁾森歯科医院（愛知県一宮市）, ³⁾中澤歯科医院（三重県四日市市）, ⁴⁾愛知学院大学歯学部口腔外科学第一講座, ⁵⁾マルミ歯科（名古屋市）, ⁶⁾愛知学院大学歯学部同窓会, ⁷⁾同国際交流委員会

17. (10：07) Country characteristics on lifestyle and social images of dentistry

○B. BILGUUN, H. NAKAGAKI, I. MORITA, K. FUKUZAWA

Department of Preventive Dentistry and Dental Public Health, School of Dentistry, Aichi-Gakuin University, Japan

18. (10：14) 歯科医療に関する意識・行動の変遷について

—保健福祉動向調査からの検討—

○坂本 亮, 武藤光央, 山本一臣, 宇都 豊, 水口泰代, 柳澤明美, 豊間 隆, 北村中也,
清水秋雄
口腔保健医療研究所

10：21～10：42 ポスター発表＜座長 近藤いさを＞

19. (10：21) 歯科衛生科学生健康日本21に関する意識調査
—1年生と2年生の比較—

○小澤晶子, 玉木裕子, 松田裕子, 小澤正明¹⁾

鶴見大学短期大学部歯科衛生科, ¹⁾鶴見大学歯学部第1保存学教室

20. (10：28) 歯科衛生士学校生のエイズに関する模擬演習に対する評価

○小澤亨司, 廣瀬晃子, 石津恵津子, 大橋たみえ, 岩田幸子, 可児徳子
朝日大学歯学部社会口腔保健学講座

21. (10：35) 歯科衛生士の筋骨格系の健康障害について

○大岡知子, 細見 環, 柴谷貴子, 中迫 勝¹⁾

関西女子短期大学保健科歯科衛生士コース, ¹⁾大阪教育大学大学院健康科学職業科学

10：42～10：56 ポスター発表＜座長 磯崎篤則＞

22. (10：42) 健康保険組合等の歯科保健事業における指導区分状況の変化

○金澤紀子, 小山圭子, 末高武彦¹⁾

財団法人日本口腔保健協会, ¹⁾日本歯科大学新潟歯学部衛生学講座

23. (10:49) 遠隔歯科診療支援システムによる有病者歯科治療の成果

○瀬川 洋, 木村 隆¹⁾, 山崎信也²⁾, 齋藤高弘²⁾, 天野義和²⁾

奥羽大学歯学部口腔衛生学講座, ¹⁾(社)福島県歯科医師会公衆衛生委員会, ²⁾奥羽大学歯学部附属病院

10:56~11:10 ポスター発表<座長 大竹和行>

24. (10:56) 神奈川県内各地区口腔・歯科保健センターにおける休日・夜間急患歯科診療実績および問題点について—第2報—

○羽鳥孝郎, 藤本洋士, 斉藤善司, 加藤茂之, 坂本遙子, 田所生利, 中川 淳, 前坂秀行, 渡辺 徹, 大森一昌¹⁾

神奈川県歯科医師会救急医療委員会, ¹⁾神奈川県歯科医師会

25. (11:03) 介護老人保健施設における口腔保健に関する研究

—口腔保健状況の検討—

○窪田明久, 日野優理, 柏木 勝, 宇都 豊, 菊地正樹, 木下正道, 福島 直, 北村中也, 清水秋雄

口腔保健医療研究所

11:10~11:24 ポスター発表<座長 西 武司>

26. (11:10) 口臭測定における官能試験とハリメーター値の関係

—特に心因性口臭患者の測定について—

○山田秀則, 佐野祥平

鶴見大学歯学部予防歯科学教室

27. (11:17) AnaBiter® の歯科保健指導への導入

○小松崎 明, 長谷川 優¹⁾, 末高武彦, 関本恒夫¹⁾, 石井瑞樹

日本歯科大学新潟歯学部衛生学講座, ¹⁾日本歯科大学新潟歯学部附属病院小児・矯正歯科

11:24~11:45 ポスター発表<座長 牟田悟朗>

28. (11:24) 高齢者の将来推計受療状況について

—施設別入院・外来別考察—

○日野優理, 水口泰代, 小林武士, 柳澤明美, 窪田明久, 坂本 亮, 佐藤義隆, 豊間 隆, 北村中也, 清水秋雄

口腔保健医療研究所

29. (11:31) 女性歯科医師数について

—最近50年の推移—

○末高武彦, 小島登喜子, 新保城一, 江面 晃¹⁾

日本歯科大学新潟歯学部衛生学講座, ¹⁾日本歯科大学新潟歯学部附属病院総合診療科

30. (11:38) 国民皆保険成立以降の歯科疾患の推移に関する考察

○野村眞弓, 市川裕美子¹⁾, 尾崎哲則²⁾

千葉大学大学院社会文化科学研究科, ¹⁾日本大学歯学部衛生学教室, ²⁾日本大学歯学部医療人間科学

11:45~12:06 ポスター発表<座長 帛田克巨>

31. (11:45) 歯科医師会用現金出納帳フリーソフト開発について

○渡辺 茂, 大森一昌, 斉藤善司, 帛田克巨, 鈴木東次, 溪 裕司, 新谷雅隆
神奈川県歯科医師会情報処理委員会

32. (11:52) 歯科医院におけるウェブ予約システムの導入と運用について

○外山康臣^{1,2)}, 外山敦史^{1,2)}, 坪井信二²⁾, 中垣晴男²⁾, 高柳雅臨³⁾, 鬼頭 満³⁾

¹⁾外山歯科医院 (愛知県豊明市), ²⁾愛知学院大学歯学部口腔衛生学講座, ³⁾NTT ネオメイト
名古屋

33. (11:59) IT化導入による郡市歯科医師会運営の一例

○片山佳之, 藤澤伸彦, 山下 聡

岡山県都窪歯科医師会 IT 部

12:06~12:20 ポスター発表<座長 森 隆>

34. (12:06) 神奈川県歯科医師会電話相談窓口の現状について

○徳永寛司, 西野一紘, 片山繁樹, 瀬野 登, 前澤進一, 三島 裕, 杉之内俊郎, 大森一昌
神奈川県歯科医師会医療管理委員会

35. (12:13) 歯科相談事例の倫理的検討

○羽賀俊明

東京歯科大学法歯学講座

12:20~12:34 ポスター発表<座長 陣田清士>

36. (12:20) 知って得する「歯科医院のいろは」

○木村哲也, 白土清司, 近藤俊彦, 永井龍介

大分県歯科医師会医療管理委員会

37. (12:27) 歯科技工所の要員と設備に関する調査研究

○軽部裕代, 末瀬一彦¹⁾, 宮武光吉²⁾

鶴見大学歯学部予防歯科学教室, ¹⁾大阪歯科大学歯科技工士専門学校, ²⁾鶴見大学歯学部

第 44 回 日本歯科医療管理学会総会・学術大会を終えて

会期：平成 15 年 6 月 21 日（土），22 日（日）

会場：愛知学院大学歯学部

第 44 回日本歯科医療管理学会総会・学術大会は、上記の平成 15 年 6 月 21 日（土），22 日（日），名古屋市，愛知学院大学歯学部楠元学舎で開催されました。

今回は「21 世紀の健康づくりと本学会の役割」をメインテーマにして、特別講演として、愛知学院大学情報社会政策学部二宮克美教授による「歯科医師の思いやりと罪悪感」でありました。長年「思いやりのある子どもを育てる」という“思いやり”の心理学を研究してこられた経験から、歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士など歯科関係者へ向けての講演でした。歯科臨床、医療面接・コミュニケーション、さらにはオスキー（OSCE）などに関係する内容でした。先生は“思いやり”の心理学は近年発達していること、“思いやり”は心理学的には「向社会的行動」とよばれること、さらには「思いやりの気持ちは、子ども達が愛され、敬意をもって扱われるとき、多様な人々の集団の類似性が強調されるとき、文化や家族は向社会的な子どもたちを生みだし、そして育つ」と結論されました。思いやりの気持ちは育てるにはまず成人自身が忘れていない（？）思いやりの気持ちをもつことであると反省した次第です。

今回もう 1 つ目玉であったドイツのイエーナ大学歯学部の L. ステッサー教授は、お母様の突然のご病気のために来日ができなくなりました。この

点大会長として皆様にお約束を果たすことができなく、お詫び申し上げます。

大会は 37 題（口演 15，ポスター 22）の研究発表が行われました。内容は医療需要，医療制度，社会保障，歯科医療管理，医療の情報化，医事紛争，健康づくりなど多岐にわたり，熱心な発表と質疑応答が行われました。特に今回ポスターセッションは，ポスタービューイング（掲示）の後に参加者はポスター前のイスに座り，落ち着いた状況で，ポスター演者の 2 分の発表と，質疑応答 5 分が行われました。今回のポスターセッションは発表時間をできるだけ少なくし，質疑応答・討論の時間をできるだけ長くしようというヨーロッパスタイルで行われました。全ポスターの発表終了まで，会場いっぱいの参加者が全員討論に参加されていた姿は印象深く，本学会の明るい未来を感じることができました。

最後に本大会を開催するにあたり，ご協力とご支援を賜りました森本 基会長はじめ，役員および会員の皆様，須賀康夫支部長はじめ東海支部の皆様，愛知学院大学口腔衛生学講座・同門会，学生の皆様にお礼申し上げます。

終わりに平成 16 年に新潟市で開催されます（末高大会長）第 45 回大会へ多数参加されますようお願い申し上げます。

（大会長 中垣晴男 記）